

平成24年(2012年) 9月14日(金)  
発行 越前市議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒915-8530  
福井県越前市府中一丁目13番7号  
TEL:0778-22-3426  
FAX:0778-23-3000  
http://www.city.echizen.lg.jp/shigikai/index.html

# 越前市議会だより

## 8月臨時会

# 正副議長 決まる

議長に 福田 往世氏  
副議長に 佐々木 富基氏  
監査委員に 西野 与五郎氏  
を選出

 <b>監査委員</b> <b>西野 与五郎</b> 64歳 <small>にし の よ ごろう</small> 期数/3期 教育厚生委員長などを歴任 (誠和会)	 <b>副議長</b> <b>佐々木 富基</b> 55歳 <small>さ さ き と み き</small> 期数/3期 総務委員長などを歴任 (市民ネットワーク)	 <b>議長</b> <b>福田 往世</b> 75歳 <small>ふく だ ゆ き よ</small> 期数/3期 議会運営委員長などを歴任 (越前クラブ)
--	---	---

## 一刻も早い復旧・復興に向け 越前市東部集中豪雨

### 信用保証料補給など補正予算5,990万円を可決

越前市東部地域が7月20日午後、記録的、局所的な豪雨に見舞われました。土砂の流出、河川の氾らん、多くの建物被害が出、さらに多くの和紙業者が被災しました。

このことを受けて、緊急的な災害復旧事業、県が新設した中小企業の無利子貸付事業に伴う保証料補給金など、早急な実施を要する事業予算案について、提案当日の7月31日に全会一致で可決しました。  
(単位:千円)

	補正前	補正額	補正後	伸び率 (%)
一般会計	31,181,163	59,900	31,241,063	0.2

## 8月臨時会の概要

8月臨時会は、7月31日から8月3日までの4日間にわたって開かれました。  
この臨時会では、正副議長の辞職に伴い選挙を行い、委員会の所属、議会議長の監査委員などを決めました。  
このほか、市長提出の補正予算案1件と議員提出の条例案2件を審議し、採決の結果、いずれも可決しました。

## 6月定例会

# 「ふるさとの日」 制定条例」 継続審査

市制施行日の10月1日を、「ふるさとの日」と定める条例案は、審査を付託された総務委員会において、継続審査の委員動議は否決され、原案を可決すべきものと決した。本会議最終日の7月3日、委員長報告、質疑の後、この条例を総務委員会に再付託のうえ、閉会中の継続審査とされたいとの議員動議が出された。この動議を議題として起立採決で諮ったところ、賛成多数で可決した。(関連記事2面)

## 6月定例会の概要

平成24年第3回越前市議会定例会は、6月15日から7月3日までの19日間にわたって開かれました。  
この定例会では、市長提出の補正予算案1件、条例案3件、一般議案2件、専決承認案4件と人事案2件を審議し採決の結果、予算案は修正可決、ふるさとの日制定条例案は継続審査とし、その他はいずれも可決しました。  
また、一般質問には18人の議員が市政全般にわたって質問を行いました。

## 7月20日に発生した 本市東部の集中豪雨で被災された皆様に 心からお見舞い申し上げます。

越前市議会は、一日も早い  
復旧・復興に向け鋭意努力してまいります。

〒915-8790  
越前市府中一丁目13番7号  
越前市 議会事務局

## 「議会だより編集委員会」係



住所 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_

料金受取人私郵便  
武生支店承認  
444  
差出有効期間  
平成24年10月  
31日まで  
切手を貼らずに  
お出し下さい。

### 本号の主な内容

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 2面 ◆ 議案審議など | 3面 ◆ 委員会の所属 |
| 4~5面 ◆ 一般質問 | 6面 ◆ 委員会報告  |

# 一般会計予算 2,116万3千円を補正 修正可決

# 6月定例会

(単位:千円)

	補正前	補正額	補正後	伸び率(%)
一般会計	31,160,000	21,163 22,300	31,181,163 31,182,300	0.1

6月補正予算に計上された一般会計予算のうち、ふるさとの日記念式典の必要経費を減額する修正案を7月3日に全会一致で可決した。

ふるさとの日条例が総務委員会に再付託され閉会中の継続審査となったため、10月に予定していた関係式典の開催費113万7千円を減額したものである。

## 予算審議

### 高齢者生活支援事業 62万円

**問** 安心生きがいプランによると、平成23年4月1日現在で65歳以上の認知症高齢者は2,384人おり、高齢者の1割を占めている。これから一段と認知症の若年化が進んでくると、65歳以上の認知症検診では、実態と合わないと思うが、どう考えているか。

**答** 県のモデル事業で65歳以上の一定年齢の方に、認知症の調査を行い、早期発見につなげようとするものである。この事業は、今年の10月で大体終了する予定であり、県の医師会と共同で認知症検診検討部会を設けているので、この調査結果を、フィードバックしていただいで、市もその結果を受けて、傾向や対応について検討していく。

**問** 市は、これまでに認知症の相談体制を強化してきて、2年間で5百件の相談支援を行い、認知症サポーター養成講座を開いて毎年1千人のサポーターを養成し、現在は5千人の方を養成したと聞いている。また医師会と連携して物忘れ相談医を設置したと聞いている。これまでの取り組みによって、効果や成果がどのようにならわっているか。

**答** 医師会と連携した物忘れ相談医の設置によって、認知症の早期発見、早期治療につながったことや、多くの高齢者の方の認知症の進行が抑制され症状の軽減につながったこと、介護する家族の方の負担軽減につながったことが考えられる。また、認知症サポーター養成講座の受講者数が増加すること、認知症に対する正しい知識や理解の普及につながり、医療機関の受診に対する心理的な抵抗感が減少したことが考えられる。



認知症サポート養成講座

## 条例審議・審査

### ふるさとの日条例の制定について

本会議初日の提案説明終了後、この条例について議員間の自由討議を行った。その中で条例趣旨は賛成だが、市民の融和に時間をかけて環境整備すべきで時期的にも問題である、またこの条例は全会一致で可決すべきである、などの意見が出された。これら集約意見は後日、正副議長から市長に伝えられ、市長からはなぜ今かも含めて本会議で説明を尽くしたいとの意向が示された。本会議では、この条例に関する質疑はなく、総務委員会に付託した。

総務委員会では6月27日、議案質疑の後、継続審査の動議が出された。

本会議最終日7月3日、総務委員長は、審査経過とともに、この条例は可決すべきものと決したことを報告した。委員長に対する質疑の後、議員から、ふるさとを愛する心を醸成する環境整備をし、また全会一致で可決すべき案件として時期尚早であるので、この条例を総務委員会に再付託の上、閉会中の継続審査とされたいとの動議が出され、議長を除く出席議員21人中11人が賛成起立し、動議は可決した。

## 委員会報告

### 教育厚生委員会報告

#### 高齢者

#### 生活支援事業について

委員から、認知症検診事業のアンケートの見込み回収率や未回収部分の対応についてたされた。

理事者からは、アンケートの回収率は昨年度に実施した高齢者ニーズ調査の実績である75%以上を見込んで、未回収者には督促のながきを送付するほか、いきいきふれあいのつどいなどの会合等を利用して呼びかけや、回覧板を通して家庭などへ周知することで回収率の向上を図りたいとの答弁がなされた。

さらに委員からは、アンケート調査が終わった後、市は医療機関とどのように対応していくのかがたされた。

理事者からは、武生医師会ではもの忘れ相談医として22名が登録するなど、先進的な取り組みを進めており、十分に対応していただけるとの答弁がなされた。

### 総務委員会報告

#### 越前市の

#### 鳥の指定について

委員から市民の間で時期尚早との意見もあるのに、今なぜコウノトリを市の鳥として指定するのかとたされた。

理事者からは、市の鳥の指定については平成22年4月に40年ぶりにコウノトリのえっちゃん越前市に飛来をし、以後3年連続で飛来してきている。昨年12月には全国で初めて兵庫県以外でコウノトリの定着場所を目指した飼育も始まっている。こうした中でコウノトリをシンボルとした取り組みが広がりを見せており、市も自然と人の共生を目指してコウノトリが舞う里づくり構想を策定した。こうした機運が大変高まっていることから、市の鳥の指定は絶対のタイミングであると考え提案したとの答弁がなされた。



コウノトリ「えっちゃん」

## 市議会中継放送等に関するアンケート

(該当する意見の□印にチェック✓してください。)

- 問1** これまでに丹南CATVで「市議会中継放送」を見たことがありますか。
- 見たことがある → 問2、問3、問4へ
- 見たことがない → 問3、問4へ
- 問2** 見た事がある方はどのくらいの頻度で見えていますか。
- 毎回見ている
- 時々見ている
- 年に1度は見る
- 問3** 議会中継をインターネットで配信したら、ご覧になりますか。
- インターネットなら積極的に見る
- インターネットなら時々見る
- インターネットでも見ない
- 問4** 最後にお聞きします。議会だよりはご覧になっていますか。
- 毎回読んでいる
- 時々読んでいる
- 年に1回は読む

ご意見を自由にお書き下さい。

---



---



---



---



---

※アンケートにご協力いただいた方には、抽選で30名様に粗品をプレゼントします。当選発表は11月上旬頃を予定しており、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。この切り取りハガキで返信ができない方は、FAX(0778-23-3000)でも受け付けています。

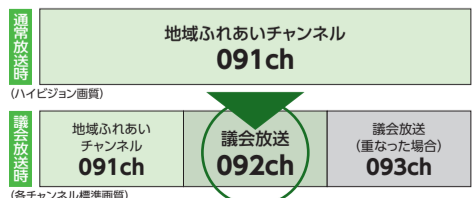
### 議会のことば

※再付託とは、委員会の審査を経て報告された事件(議案)について、なお審査の必要があると認めるときは、議会は、さらにその議案を同一の委員会に付託することをいいます。

丹南ケーブルテレビで議会放送を見るときは

## 092チャンネルです

議会放送中、091チャンネルは図のようになります



切り取り線

# 議会 8月臨時会 人事 決まる

## 議会運営委員会

円滑な議会運営のための意見調整や、議長からの諮問事項の調査、議案等の審査をします。

- 委員長 玉川 喜一郎
- 副委員長 前田 一博
- 委員 題佛 臣一
- 委員 関 利英子
- 委員 川崎 悟司
- 委員 中西 眞三
- 委員 伊藤 康司
- 委員 玉村 正夫

## 農業委員会委員

(議会推薦の農業委員)

- 安立 里美
- 川崎 俊之
- 小形 善信

## 特別委員会

特定の事項を閉会中も継続して調査するために、調査が終了するまで設置された委員会です。

### 議会活性化 特別委員会

越前市議会基本条例の趣旨に基づき、さらに議会改革について、継続的に調査研究を行う。

- 委員長 川崎 俊之
- 副委員長 関 利英子
- 委員 城戸 茂夫
- 委員 大久保 恵子
- 委員 佐々木 富基
- 委員 玉村 正夫
- 委員 玉川 喜一郎

### 原子力防災等 再生可能エネルギー 対策特別委員会

原子力災害等に備える地域防災対策及び再生可能エネルギーに関する調査研究を行う。

- 委員長 中西 眞三
- 副委員長 三田村 輝士
- 委員 吉田 慶一
- 委員 川崎 悟司
- 委員 西野 与五郎
- 委員 前田 修治
- 委員 嵐 等

### 北陸新幹線 新庁舎建設対策 特別委員会

北陸新幹線事業に伴う地域社会基盤及び新庁舎建設に関する調査研究を行う。

- 委員長 伊藤 康司
- 副委員長 小形 善信
- 委員 安立 里美
- 委員 題佛 臣一
- 委員 前田 一博
- 委員 福田 修治
- 委員 片粕 正二郎

## 常任委員会

市の事務に関する調査及び議案などを審査するため、越前市議会では、条例により3つの常任委員会が設けられています。

### 総務委員会

企画部、総務部、市民生活部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会が所管しない事項

- 委員長 三田村 輝士
- 副委員長 西野 与五郎
- 委員 城戸 茂夫
- 委員 中西 眞三
- 委員 佐々木 富基
- 委員 玉村 正夫
- 委員 片粕 正二郎
- 委員 福田 往世



### 教育厚生委員会

教育委員会、福祉保健部及び福祉事務所に関する事項を所管

- 委員長 題佛 臣一
- 副委員長 川崎 俊之
- 委員 安立 里美
- 委員 小形 善信
- 委員 関 利英子
- 委員 伊藤 康司
- 委員 福田 修治



### 産業建設委員会

産業環境部、建設部及び水道部、農業委員会に関する事項を所管

- 委員長 吉田 慶一
- 副委員長 玉川 喜一郎
- 委員 川崎 悟司
- 委員 大久保 恵子
- 委員 前田 一博
- 委員 前田 修治
- 委員 嵐 等



## 組合議会議員

### 南越消防組合議会議員

- 三田村 輝士
- 関 利英子
- 前田 一博
- 前田 修治
- 玉川 喜一郎
- 小形 善信
- 川崎 悟司
- 伊藤 康司
- 嵐 等
- 福田 往世

### 南越清掃組合議会議員

- 安立 里美
- 川崎 俊之
- 中西 眞三
- 玉村 正夫
- 片粕 正二郎
- 吉田 慶一
- 題佛 臣一
- 佐々木 富基
- 福田 修治
- 福田 往世

### 福井県丹南広域組合議会議員

- 三田村 輝士
- 伊藤 康司
- 関 利英子
- 嵐 等
- 西野 与五郎
- 福田 往世

### 公立丹南病院組合議会議員

- 城戸 茂夫
- 福田 修治
- 大久保 恵子
- 福田 往世
- 前田 修治

### 武生三国モーターボート競走 施行組合議会議員

- 題佛 臣一
- 玉川 喜一郎
- 城戸 茂夫
- 片粕 正二郎
- 前田 一博

### 福井県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 三田村 輝士
- 福田 往世

## 会 派

### 市民ネットワーク

- 会 長 玉川 喜一郎
- 顧 問 福田 修治
- 幹 事 長 三田村 輝士
- 庶 務 佐々木 富基

### 政新会

- 会 長 川崎 悟司
- 会 計 安立 里美
- 城戸 茂夫

### 誠和会

- 会 長 前田 一博
- 顧 問 西野 与五郎
- 幹 事 長・会 計 川崎 俊之

### 公明党議員団

- 代 表 関 利英子
- 会 計 吉田 慶一

### 日本共産党議員団

- 団 長 玉村 正夫
- 会 計 前田 修治

### 自由クラブ

- 会 長 題佛 臣一
- 幹 事 長・会 計 嵐 等

### 越前創政会

- 会 長 中西 眞三
- 会 計 小形 善信

### 越前クラブ

- 会 長 伊藤 康司
- 幹 事 長・会 計 福田 往世

### 諸 派

- 無 所 属 片粕 正二郎
- 無 所 属 大久保 恵子



大虫小学校地区の通学路



吉野児童館(平成24年3月完成)

# 6月定例会 一般質問

18人の議員が6月20日～22日、25日の4日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から、特に1人1項目を選び、ジャンルごとに、質問・答弁を要約して掲載しました。  
なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

## 教育

**通学路の安全確保を図れ** 市民ネットワーク 玉川喜一郎

**●安全点検や安全確保の対応は** ■危険箇所を把握して改善を図る

問 全国各地の交通事故で登校中の児童のとうとい命が失われたが、通学路の安全点検や安全確保について市はどうか対応されたか。

答 再点検した結果、通学路を変更した学校もある。児童生徒の発達段階に応じた安全教育を指導した。危険箇所は計140ヵ所程度あり、早急に対処すべき箇所、中長期的に対応する箇所を整理して、関係機関と情報を共有しながら改善を図りたい。

## 福祉

**高齢者の見守り強化を図れ** 日本共産党議員団 前田 修治

**●生活必需品の配達店等の店名を配布できないか** ■介護福祉ガイドブックを充実させる

問 高齢者の見守り強化にもつながる生活必需品を配達する商店、自宅まで出張してくれる理容院・美容院、往診可能な歯科医院などを紹介した冊子を作成して配布できないか。

答 市内では民間や法人がいろいろな取り組みをしているが、市としても必要性や効果等もあると考えているので、毎年発行している高齢者の「介護福祉ガイドブック」を充実させる形で対応できないか研究していく。

**高齢者の見守りを強化せよ** 市民ネットワーク 佐々木富基

**●地域や民間とどう連携を図るか** ■配達等事業者等との協定を進める

問 高齢者の孤独死が問題になる中、越前市も団塊の世代が高齢者になる2年後には、高齢化率が26%となる。地域の付き合いが希薄になる現状で、行政は地域や民間とどう連携を図っていくか。

答 地域の見守り体制の強化を図るため、民生委員、福祉推進員、老人家庭相談員等と連携し気配りな世帯の見守りを推進していきたい。配達を行っている事業者と同居老人の安否確認に関する協定を結ぶ準備を進めている。

**子どもの相談窓口を一本化せよ** 市民ネットワーク 大久保恵子

**●窓口一元化できないか** ■関係各課で協議中

問 子どもの問題が複雑多様化している中、現在の縦割り行政を解消し、福祉・教育・医療などの分野を総合的に支援するため、相談窓口の一元化や子どもセンター(仮称)の創設が急がれると思うがどうか。

答 縦割り行政をなくすことになる窓口の一元化については、市民が安心して相談できる体制の実現を目指して関係各課が協議中である。子どもセンターについては、今後の職員体制を含めて、新年度創設に向け取り組んでいく。

**児童館・児童センターの設置を促進せよ** 誠和会 川崎 俊之

**●未整備地区の対応は** ■計画に基づいて整備を進める

問 市内17地区で児童館・児童センターの未整備地区の対応はどうか。

答 放課後の子どもの安全で安心な居場所の確保のため、市児童館整備計画に基づき、未整備地区について計画的に整備を進めている。計画の整備指針は、第1に小学校敷地内または小学校に隣接して整備する。第2に地区内の公共施設を最大限活用する。第3に小学校体育館等に併設して整備するとなっている。

## 防災

**原発災害に備えた避難体制を確立せよ** 自由クラブ 題佛 臣一

**●大飯原発3、4号機の再稼働は妥当か** ■県は慎重に対処されたこと認識する

問 国、県の新しい安全基準ができない現状で市長は、原発再稼働を妥当と考えるか。また、広域的な住民避難をどのように考えているか。

答 県独自に原発の安全性の検証を重ねてこられたことから、慎重に対処されたものと認識する。国からUPZ圏内の住民に避難実施の判断基準が示され次第、県で避難計画区域を拡大し、避難先等を示すものと思う。それを受け市の避難計画に反映する。

**電力事業者との連携を法的に位置づけよ** 市民ネットワーク 三田村輝士

**●30km圏内の市町も含めてほしい** ■国の考え方を見極めながら要望する

問 国は、原発の安全規制や防災対策に関して、周辺自治体と電力事業者の連携を法的に位置づける検討を始めたが、周辺自治体とは県を意味するので、30km圏内の市町を含めるように国・県に強く求めることはできないか。

答 今後も国の考え方を見極める中で、30km圏内の市町について、法に基づいた周辺自治体に位置づけるよう要望していく。

**防災のためのインフラ整備を促進せよ** 公明党議員団 関 利英子

**●公共投資は景気対策の効果があるのでは** ■防災体制の充実強化を推進していく

問 道路・橋・上下水道などの社会資本の多くは、老朽化が進んでいる。人の命を守るための公共投資は、雇用を生み、税収増を促し、景気対策としての効果が期待されるのではないか。

答 社会資本の整備は、市民生活の基盤を守る上で最も重要な取り組みである。これまでも道路・上下水道等のインフラ整備や改修、学校等の耐震化など防災体制の充実強化に努めている。

**東部地域への新庁舎建設は防災上危険である** 日本共産党議員団 玉村 正夫

**●液状化危険度が高いことをどう考えるか** ■考慮すべき課題と認識している

問 北陸新幹線や新庁舎の建設位置が東部になれば、コンパクトなまちづくりになり、液状化危険度の高い東部地域へ市街地が拡大することになる。災害に強いまちづくりの観点からどう考えるか。

答 人口減少社会においてはコンパクトで機能的なまちづくりが求められている。その際、災害に強いまちづくりの観点から、液状化についても考慮すべき課題であると認識している。

**耐震シエルター設備の補助制度を整備せよ** 越前創政会 小形 善信

**●補助制度を整備できないか** ■県の検討状況を踏まえて研究していく

問 地震時における家屋の倒壊による被災を防ぐために、耐震シエルターや防災ベッドの機能や効果等を認識しているか。また、その設備に対する補助制度を整備できないか。

答 木造住宅の倒壊による窒息・圧死防止から命を守るための空間確保は一つの有効な手段であると認識している。補助制度は、県の木造住宅耐震改修の支援に関する検討状況を踏まえて、支援策の研究を進める。



まちづくり懇話会(6月14日開催)



電動アシスト自転車

## まちづくり

まちづくり懇話会の位置づけは疑問

政新会 城戸 茂夫

●まちづくりの絵は描けるのか ■何らかの方向性を示してくれると思う

問 まちづくり懇話会の位置づけはようになってきているか。最終的な答申も受けない中で、委員にまちづくりの絵を描かせるのは難しいのではないかと。

答 位置づけは、確実な新庁舎建設に向け、将来のまちづくりのあり方を慎重に検討するため設置した。実りある会議となるよう、焦点を絞って議論をし、委員の意見を整理検討した上で、何らかの形でまちづくりの方向性を示していかれると思う。

## 産業・環境

小水力発電の促進策を図れ

政新会 安立 里美

●今後の事業展開は ■個々の事業内容や熟度に応じて支援を検討

問 電力固定価格買取制度の開始で再生可能エネルギーへの取り組みが進めやすくなる。市は太陽光発電設備の普及だけでなく、今後、小水力発電等への事業展開を進め、電力の地産地消を図るべきである。

答 市では特に太陽光発電設備の普及推進を図っている。太陽光発電推進協議会を設置し、さらに積極的に進める。小水力発電においても、個々の事業内容や熟度に応じた支援を検討する。

観光案内所に電動自転車を配備せよ

公明党議員団 吉田 慶一

●観光案内所に設置を ■入れ替え・拡充時期に導入を検討

問 市の観光レンタルサイクルとして、電動アシスト自転車を観光案内所に設置して、観光客の観光距離を延ばすことにより、観光客の増加を図れないか。

答 現在、電動アシスト自転車の配置は行っていないが、観光客の移動手段を確保する上で、レンタルサイクルの充実が必要であると考えている。今後入れ替えや拡充する中で、電動アシスト自転車の導入も検討していきたい。

魚あらい処理施設の建設には絶対反対

越前創政会 中西 眞三

●市長の考えは ■住民の合意なしに計画が進むのは反対

問 神山・白山地区に「断固反対、魚あらい処理施設建設反対」の旗が掲げられている中で、反対運動について、市長の考え方は。

答 魚あらい処理施設計画いわゆる化製場設置計画については、地域住民の合意なしに、この計画が進むことは反対である。この姿勢は再三、県知事に伝えてきた。今年に入り、事業者より許可申請があり県にて事前協議が始まったが、本年6月4日に事業者が許可申請を取り下げたと聞いている。

里地里山の保全には山際緩衝帯の維持管理が必要

誠和会 西野与五郎

●山際緩衝帯をどう維持管理するか ■土地所有者に指導していく

問 平成22、23年に国県の支援を受けて、インシンの出沒を抑える山際緩衝帯を整備した。整備後の維持管理の徹底指導をお願いしたい。また、多面的な機能を持つ森林について今後の重点目標は何か。

答 維持管理は原則、土地所有者である。地域によっては集落全体で草刈を行っている。市も継続した維持管理をお願いしている。森林整備計画を立て、森林組合と連携を密にして着実な事業推進を図っていく。

## 総務

市長の任期は何年が適当か

諸派 片粕正二郎

●何期までが適当か ■おおむね3期12年が一つの目安

問 市長はこれまで、首長の多選批判を掲げて市政のトップについてこられたが、多選禁止の条例化について、今年中の制定を考えているか。また、市長の言う多選とは何期までをいうのか。

答 首長の多選については、何らかの制限が必要であるとの基本的認識は変わっていない。国の法整備が進んでいないため、条例化の予定はないが、おおむね3期12年が一つの目安と考える。

今なせふるとの日を制定するのか疑問

越前クラブ 伊藤 康司

●時期尚早と思うが、なぜ今制定するのか ■絆やふるさとへの意識が高まっているから

問 ふるとの日の制定の趣旨には反対していないが、パブリックコメントやふるさとへの日の懇話会でも時期尚早との意見がある中で、なぜ今制定するのか。

答 越前市として一つになるために、市民融和を進めていく努力は必要である。東日本大震災以降、絆やふるさとへの意識が高まっていることから、ふるさとの日制定は意義ある取り組みと考える。合併に対するさまざまな思いは重く受けとめていく。

工業用水道の単価を見直しせよ

政新会 川崎 悟司

●単価見直しが必要では ■増設工事完了時点で再検討する

問 市水道事業経営健全化計画の中に、23年3月議会の付帯決議と水道料金協議会の答申をどう取り入れているか。また、工業用水道の単価について、見直しが必要ではないか。

答 経営健全化計画の大きな柱として、人件費の大幅削減、県水受水単価引き下げの継続要請、経営状況等の市民への周知等がある。工業用水道の単価は、池ノ上工業団地の管路増設工事が26年度末で完了するので、その時点で再検討する必要がある。

## 水道

### 表彰

議員在職25年特別表彰

- ・全国市議会議長会
- ・北信越市議会議長会

議員 玉川 喜一郎

議員 片粕 正二郎

議員在職10年一般表彰

- ・全国市議会議長会
- ・北信越市議会議長会
- ・福井県市議会議長会

議員 大久保 恵子

### 人事

◇副市長・

固定資産評価委員の選任に同意

山内 和芳氏(堀川町)

大飯原発3、4号機の再稼働に慎重な対応を求める意見書

全会一致で可決

(H24.6.15)

議案等の名称	議員名	賛 否														審議結果								
		市 民 会				政 新 会				誠 和 会		公 明		共 産			自 由 会		創 政 会		越 前 会		諸	
		福田 修治	玉川 喜一郎	大久 保恵子	佐々 木富基	三田 村輝士	城戸 茂夫	川崎 悟司	安立 里美	西野 与五郎	前田 一博	川崎 俊之	関 利英子	吉田 慶一	玉村 正夫		前田 修治	題佛 臣一	嵐 等	中 西 眞三	小 形 善信	福 田 往世	伊 藤 康司	片 粕 正二 郎
予算	平成24年度越前市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修正可決	
条例	越前市ふるさとの日条例の制定について	○	△	○	○	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△	△	△	△	継続審査	
	越前市印鑑条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	越前市青年センター設置及び管理条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
一般	越前市の鳥の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	福井県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
専決承認	専決処分の承認を求めることについて(越前市市税賦課徴収条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	専決処分の承認を求めることについて(越前市都市計画税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	専決処分の承認を求めることについて(近畿圏の近郊整備区域及び都市開発区域の整備及び開発に関する法律の施行に伴う市税賦課徴収条例の特例に関する条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	専決処分の承認を求めることについて(越前市国民健康保険税条例の一部改正について)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
人事	副市長の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	×	同意	
	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	早	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	同意	
意見書	大飯原発3、4号機の再稼働に慎重な対応を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	拙速な人権救済機関の設置を目的とする法律の制定に反対する意見書の提出について	○	○	×	○	×	○	○	○	○	早	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
決議	尖閣諸島の実効支配を推進する決議について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	早	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	可決	
請願	公的年金の改悪に反対する意見書提出を求める請願	△	△	△	△	△	△	△	△	早	△	△	△	○	○	△	○	△	△	△	△	△	継続審査	
	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書提出に関する請願	△	△	△	△	△	△	△	△	早	△	△	△	○	○	△	○	△	△	△	△	△	継続審査	

議案等の名称	議員名	賛 否														審議結果								
		市 民 会				政 新 会				誠 和 会		公 明		共 産			自 由 会		創 政 会		越 前 会		諸	
		福田 修治	玉川 喜一郎	佐々 木富基	三田 村輝士	城戸 茂夫	川崎 悟司	安立 里美	西野 与五郎	前田 一博	川崎 俊之	関 利英子	吉田 慶一	玉村 正夫	前田 修治		題佛 臣一	嵐 等	中 西 眞三	小 形 善信	福 田 往世	伊 藤 康司	片 粕 正二 郎	大久 保恵子
予算	平成24年度越前市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	可決	
条例	越前市農業委員会の選挙による委員の定数及び選挙区の設置に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	可決	
	越前市議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	可決	
人事	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
	農業委員会委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	除	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	除	長	○	○	推薦決定	

○：賛成 ×：反対 △：継続 退：退席 早：早退 除：除斥 (注)議長は採決に加わりません。  
 市民会：市民ネットワーク 公明：公明党議員団 共産：日本共産党議員団 自由会：自由クラブ 創政会：越前創政会 越前会：越前クラブ 諸：諸派

**9月定例会は**  
**9月27日(木)まで開会中です。**  
 本会議は、住所、氏名などを記入するだけで、どなたでも傍聴できます。場所は本庁舎別館6階です。

**市民との**  
**議会語る会**  
 市民と議会との語る会を5月30日から6月6日まで、8月21日から23日にかけてそれぞれ6地区で、開催しました。語る会での内容は、市ホームページの「市議会からのお知らせ」に掲載しておりますので、ご覧ください。  
 次回の語る会は、11月中旬頃に、南、国高、王子保、味真野、岡本の5地区での開催を予定していますので、お気軽にご参加ください。

**8月から新しい**  
**メンバー構成になりました**  
 議会だより編集委員会は  
 委員長 三田村 輝士  
 副委員長 吉田 慶一  
 委員 安立 里美  
 委員 川崎 俊之  
 委員 小形 善信  
 委員 伊藤 康司  
 委員 前田 修治  
 市議会事務局  
 Tel (22) 3426

**議員ボランティア**  
 議員有志が7月26日、被災した地区へ出向き、床上浸水した家の縁板等をめくって、泥かき作業や木材等の搬出作業を行った。

